

【2024】 生活科 第1学年 年間指導計画

	○単元名 ・学習活動 () 時数	各教科等との関連 内容 ★能力	外部との連携 (人・もの・こと)
4	○どきどき わくわく 1ねんせい (8) ・がっこうの いちにち ・はじめまして ともだち ・はじめまして きょうしつ ・はじめまして がっこう ・がっこうって たのしいな ・つながる ひろがる「あたらしい がくしゅう たのしみだな。」	【国語】 よろしくね ★ 伝え合うために必要なことを選び、自己紹介を友だちと楽しむことができる。 【国語】 なんていうのかな ★ 人と関わるときに大切な言葉を知り、使うことができる。	家庭 (保護者・兄・姉) 2年生 教職員
5	○がっこう だいすき (12) ・ともだちと がっこうを たんけんしよう ・がっこうに いるひとと なかよく なろう ・がっこうで みつけた ことを つたえよう ・みんなで つうがくろを あるこう	【国語】 みんなにはなそう ★ 紹介したい事柄を決め、相手に聞こえるように話すことができる。	家庭 (保護者・兄・姉) 通学路
6	○はなを さかせ よう (8) ・たねを まこう ・はなを そだてよう ・はなの ようすを つたえよう	【国語】 こんなことしたよ ★ 語と語や文と文の続き方に注意し、経験したことを伝える文章を書くことができる。	
7	○なつが やってきた (8) ・こうていで くさばなや なつを さがそう ・こうえんで なつを さがそう ・みずで あそぼう ・あめあがりの こうていを たんけんしよう ・なつの ことを つたえよう	【国語】 えにつきをかこう ★ 経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。	西分公園
9	○いきものと なかよし (6) ・むしを さがそう ・むしと なかよく なろう	【国語】 はっけんしたよ ★ 経験したことから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして伝えたいことを明確にすることができる。	
10		【国語】 おもい出しかこう ★ 自分の思いや考えが明確になるように事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。	
11	○たのしい あき いっぱい (21) ・こうていで あきを さがそう ・こうえんで あきを さがそう ・はっぱや みで あそぼう ・あきの ことを つたえよう ・あきの おもちゃを つくろう ・いっしょに あそぼう	【算数】 かたちあそび ★ 身の周りにあるものの形に着目し、図形の特徴や機能をとらえたり、構成や分解をしたりして、表現することができる。】 【国語】 小学校のことをしょうかいしよう ★ 相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えることができる。	桜ヶ丘公園 岡林さん(秋見つけ) 保護者
12	○じぶんで できるよ (12) ・いえでの せいかつを みつめよう ・じぶんで できることを しょう ・これからも つづけよう	【国語】 一年かんのおもいでぶつく ★ 文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見つけることができる。	保護者
1	○ふゆを たのしもう (10) ・こうていで ふゆを さがそう ・こうえんで ふゆを さがそう ・そとで あそぼう ・きせつの ことを つたえあおう ・むかしから つたわる あそびを たのしもう		西分公園 通学路
2			芸西幼稚園年長児 保護者
3	○もうすぐ 2ねんせい (17) ・あたらしい 1ねんせいを しょうたいしよう ・しょうたいした ことを はなしあおう ・1ねんかんを ふりかえろう ・おおきく なった じぶんを みつめよう		

【2024】 生活科 第2学年 年間指導計画

	○単元名 ・学習活動 () 時数	各教科等との関連 [内]内容 [能]能力	外部との連携 (人・もの・こと)
4	○春だ今日から2年生(6) ・春をさがそう ・1年生をむかえよう	【国語】 ★身の回りの植物や生き物を観察して気付いたことを記録する文章を書くことができる。	家庭 2年生 教職員
5	○どきどき わくわく まちたんけん(10) ・村のことを話そう ・村たんけんの計画を立てよう ・村たんけんに行こう ・見つけたことを教え合おう	【算数】 ★身の回りのものの長さを測定したり、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり比べたりできる。	家庭
6		【国語】 ★かんばんとガイドブックの説明をそれぞれの特徴を生かして書くことができる。	通学路など学校周辺
7	○生きものなかよし 大作せん(10) ・生きものをさがしに行こう ・生きものをとりに行こう ・生きものをそだてよう ・生きもののことをつたえよう		学校近辺の水場など
9	○うごく うごく わたしのおもちゃ(12) ・つくりたいおもちゃをつくろう ・うごくおもちゃをつくろう ・もっとくふうしよう ・あそび方をくふうしよう		
10	○みんなでつかうまちのしせつ(6) ・図書館に行こう ・図書館のことを聞いてみよう	【国語】 ★感謝の気持ちを相手に伝えるために必要なことを考え、言葉の使い方や間違いに気をつけて、手紙を書くことができる。	(まちたんけん) 村内各事業所等 児童民生委員
11	○もっとなかよし まちたんけん(12) ・むらたんけんの計画を立てよう ・みつけたことをしょうかいしよう ・もういちどたんけんに行こう ・むらの人となかよくなろう ・なかよくなった人のことをしょうかいしよう	【国語】 ★本や資料を読んで、紹介や問題を作るために大事な言葉や分を書き抜くことができる	
12			家庭
1	○あしたへ ジャンプ(18) ・大きくなった自分のことをふりかえろう ・大きくなった自分のことをしらべよう ・大きくなった自分のことをまとめよう ・ありがとう はっぴょう会をひらこう ・すてきな3年生になろう	【国語】 ★一年間で最も心に残った出来事を思い出し自分のアルバムを作ることができる。	
2	○つたわる広がるわたしの生活(21) ・つたえたいな むらのすてきなできごと ・つたえるじゅんぴをしよう ・もっとくわしくしらべよう ・むらのすてきをつたえよう		
3			

総合的な学習の時間 第3学年 年間指導計画

	探究のプロセス①②③④+学習活動 () 時数 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	各教科等との関連 【教科等】単元名★能力	外部との連携 (人・もの・こと)
4	単元名 「芸西村のハウスのみ力を発見しよう」(70) ～芸西村にはスペシャリストがいっぱい～	【社会】 わたしたちの住んでいる市のように ★地域社会についての理解を踏まえて、芸西村に対する誇りと愛情を養う。 【国語】 メモを取りながら話を聞こう 【国語】 わたしの説明文を書こう ★調べたいことに応じた方法で調べ、分かった事と自分の考えを整理してレポートに書くことができる。	地域各所 保護者 青年農業士 JA土佐あき芸西支所 安芸農業振興センター 芸西村役場産業振興課
5	芸西村のハウスのことについて知ろう(25) 【もの・こと】 (ハウス・育てている物)を中心に進めていく。 ①NHK「ドスルコスル」を視聴し、総合的な学習の時間について知る(1) ②写真やメモを手掛かりに、生活科や社会の探検活動を振り返る(2) ③④芸西村の凄い所は何か確認し、班で共有する(1) ①ハウスについて自分たちにはあまり知識がないことに気づき、ハウスの見学に行く計画を立てる(2)		ハウス 地域各所
6	②ナス、ピーマン、トルコギキョウ、ブルースターなど、近くのハウスや保護者のハウスに見学に行く(8) ①②④ハスモンヨトウについての話を聞き、トラップを作成する(3) ③④ハウスに見学、質問してきたことをそれぞれ整理し、ハウス見学に行き分かったことを一つにまとめ、共通点や相違点を出し合う(6)		ピーマン ナス トルコギキョウ ブルースター
7	①2学期からの計画を立てる(2)		
9	芸西村のハウスで働いている農家についてもっと知ろう(30) 【人】 (保護者の農家さん)を中心に ①②1学期にハウス見学に行ったことを振り返り、ハウスで働く農家の方について話し合う(1) 農家の思いについてより深めていくことを再確認する ①農家の思いや願いをもっと知るための計画を立てる(2)	【算数】 ばうグラフと表 ★目的に応じてデータを整理し、身の回りの事象について表や棒グラフを活用して読み取ることができる。 【国語】 道具のひみつを伝えよう ★相手や目的を意識して経験したことなどから書くことを選び、集めた材料を分類して伝えたいことを明確にすることができる。	青年農業士 JA土佐あき芸西支所 安芸農業振興センター 芸西村役場産業振興課 施設園芸農家 保護者
10	②1学期に見学に行った農家に加え、保護者が施設園芸を営んでいる家庭にも見学に行く(17) 見学に行く、手紙を書く、実際に農家に来てもらうなど、手段を選択して行うようにする。 ③④見学に行き分かったことを整理し、まとめる(8)		ハウス 地域各所 芸西村役場 芸西村文化資料館
11	①3学期からの計画を立てる(2) 農家にはそれぞれ思いや願いがあり、いつも自分たちを支えてくれていることに気づき、リーフレットを作成することを話し合う。		ピーマン ナス トルコギキョウ ブルースター
12			
1	農家さんの思いや願いを伝えよう(15) ①②学んだことをリーフレットにまとめ、保護者に農家の思いや願い、自分たちの思いを伝えることを再確認し、必要な情報を確認する(1) ②ハウスのことや農家の思いや願いについて振り返る(1) ①②今まで学習したことをまとめにはどうすればよいか話し合う(1) ②③④リーフレットにグループごとにまとめる(6) 写真、材料等、必要なものは随時確認しながらまとめていく 発表練習を行う。写真や動画をスライドにまとめて伝わりやすいようにする。(4) ②③④保護者に1年間の学習をリーフレットをもとに発表する。(1)	【社会】 うつりかわる市とくらし ★これからの市の発展について考えようとする。 【国語】 道具のうつりかわりを説明しよう ★話の中心や場面を意識して話すことができる。	芸西村役場産業振興課 JA土佐あき芸西支所 施設園芸農家 保護者
2	④年間を通して、自分にはどのような力が身についたのか振り返る(1)		地域各所 芸西村役場 喜ら功 かつば市
3			ピーマン ナス トルコギキョウ ブルースター マップ作り

総合的な学習の時間 第4学年 年間指導計画

	探究のプロセス①②③④+学習活動 () 時数 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	各教科等との関連 【教科等】単元名★能力	外部との連携 (人・もの・こと)
	単元名 芸西村の環境【水・川】を守ろう～私たちの和食川～（70）		
4	芸西村の川の様子を探ろう(28) ①芸西村の自然について知っていることを出しあう。(1) ①身近に豊かな自然があることに気づいているが、川については十分な知識がないことを認識する。(1) ①川で泳いだり、生き物を捕まえたりした経験がないことに気づく。(1)	【国語】 グループにまとめて整理しよう ★集めた材料を共通の性質に基づいて分類して、整理することができる。 【算数】 折れ線グラフと表 ★資料を折れ線グラフに表したり読み取ったりすることができる。 【社会】 わたしたちの県のように ★県のようにすをとらえ、県の概要や特色を考える力や、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようになる。 【社会】 くらしを支える水 ★人々の生活に欠かすことのできない飲料水の事業が計画的、協力的に進められていることを理解できる。 【社会】 土地の特色を生かした地いき ★人々が豊かな自然を生かしたり守ったりするくらしを目指して、協力して観光や特産品づくり、林業に取り組んでいることをパンフレット等の資料やインタビューで調べ、まとめる技能を身につけるようにする。	芸西村役場 中山さん山崎さん
5	①芸西村の地形や川の位置について知る。(1) ①和食川の調査をする。(上流、中流、下流、支流の谷内川(6)) ①グループごと(生き物、植物、データ)に、調査内容や方法を決め、計画を立てる。(2)		
6	③④調査してきたことをまとめる。(6) ④①学級で発表し、調査で分かった水のきれいさの理由をさらに調べて行くことを確認し、自分の調べたいことを決める。(1)		
7	①グループ(ダム、地域の人、村長さん・役場の人、浄化センター、下水道)ごとに調べたいことを考える。(3)	【道徳】 小さな草たちにはく手を(自然愛護) 【道徳】 ヒキガエルとロバ(生命の尊さ)	
9	芸西村の水を知ろう(26) ①「なぜ、芸西村の川の水質がよいのか。」という課題を確認し調べたいことを、整理し見学や調査の計画を立てる。(2)		
10	①②役場の人と一緒に、浄化センターや上水タンクの見学に行く(4) ③調べたことを整理・分析する。(2) ①②和食ダムの方と一緒に和食川の水質調査や水生生物調査を行う。(4) ③調べたことを、整理・分析する。(2)		芸西村役場 土木環境課 教育委員会
11	①芸西村の川の歴史を調べる。(洪水、渇水)(2) ②下水道が整備された理由について調べる。(3) (村の資料、インタビュー) ③調べたことを整理・分析する。(4)		和食ダム建設事務所 地域のボランティア
12	④地域の人々の思いやダム関係の人々の思いについてふり返る。(2) ②元村長さんに(竹内強さん)に、話を聞く。(1) 芸西の川について(洪水、昔の様子、川遊び) 下水道ができるきっかけ、人々の願い	【国語】 くらしの中の和と洋 ★何をどのように比べているかを読み取り、比較の仕方を意識して、調べたことをまとめることができる。 【国語】 観点を立てて比べよう ★観点を立てて情報を比較することについて理解し、情報をわかりやすく整理することができる。 【国語】 聞いてほしいな、こんな出来事 ★身の回りの出来事と自分の気持ちが聞く人に伝わるように、工夫して話すことができる。 【国語】 調べたことをほうこくしよう ★身の回りのことについてグループでアンケートを行い、調べたことをわかりやすく報告することができる。	芸西村歴史資料館 堀田さん 元芸西村長 竹内 強さん
1	芸西村の水を守っていこう(16) ②ダムの関係者や浄化センターの人から聞いた話をふり返る。(1) ②和食川の未来の姿を考える。(自分たちが成人したころ)(2) ①私たちのふるさとの川「和食川」をアピールしたいと考え、アピールする内容について考える。(2) アピールする内容について考える。(1)		
2	④伝えたいことを整理し、資料を作成する。(3) ②関係者や保護者を招いて報告会をする。(2) ①聞いてくれた人の感想を共有し、自分たちのこれからの取り組みについて考える。		調査活動や見学でお世話になった人 保護者の方
3	④お世話になった方からの声や今までのふり返りを基に、これまでの活動や自己の変容を振り返る。(2) ①④たくさんの人の努力によって芸西の川や水が守られてきたことを振り返り、これからの自分達の生活について考える。(1)		

総合的な学習の時間 第5学年 年間指導計画

	探究のプロセス①②③④+学習活動 () 時数 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	各教科等との関連 【教科等】単元名★能力	外部との連携 (人・もの・こと)
4	単元名 芸西村の宝物を未来に残そう ～自分たちにできること～ (70)		
	育ててみよう！～芸西産の魅力再発見～ (23)		
5	①これまでの総合的な学習の時間で取り組んだことや学んだことを振り返る。(1) ①村の特産品や食に関して、今年度自分たちでやってみたいことを話し合う。(2) ②おいしい野菜を育てる方法を調べる。(2) ②③調べた情報をもとに、みんなで育てたい野菜を決める。(1) ②芸西村の米作りについて、米農家の方に聞きたいことを考える。(1) ②③芸西村の米作りについて、米農家の方に話を聞く。(1) ③④田植えの体験をする。(2) ①おいしい野菜や米になるように、自分たちにできることを考える。(1) ②③④2つのチームに分かれて取組を行う。(5)		これまでの学習の足跡が分かるもの
6	【野菜チーム】 ・地域の方に協力を依頼し、ビニールハウスを建てる。 ・自分たちが育てた野菜と、農家の方がハウスで育てた野菜を食べ比べる計画を立てる。 ・作る料理を決め、必要なものを話し合って準備する。 ・地域の方に調理の協力を依頼する。 【米チーム】 ・村役場の方に協力を依頼し、ジャンボトナシを駆除するためのトラップを作る。 ・トラップに入れる餌について調べる。 ・作ったトラップを田んぼに仕掛ける。 ・トラップを回収し、駆除できた数を集計する。	【国語】 知りたいことを聞き出そう ★インタビューをして、自分の知りたいことを相手から聞き出すことができる。 【社会】 これからの食料生産 ★食料生産に関わる人々の工夫や努力を捉え、自分たちにできることを考え表現することができる。	青年農業士 米農家 ナス農家 ピーマン農家 芸西村役場 保護者 かつば市 サンシャイン
7	②③育てた野菜を収穫し、調理する。(2) ④食べ比べて分かったことをまとめる。(2) ④①なぜ、こんなに美味しい野菜ができるのかを調べる計画を立てる。(1) ①②学んだことを生かして、2学期に育てたい野菜を決める。(2)		喜ら功
9	芸西産の魅力に迫ろう！～プロと関わる～ (25) ①「なぜ、こんなにも美味しい野菜ができるのか調べたい」と思った経緯や課題を確認する。(1) ②農家の方にインタビューをする計画を立てる。(1) ②インタビューで聞きたい内容を話し合って決める。(1) ③ビニールハウスの見学に行き、農家の方にインタビューをする。(2) ③④インタビューを通して分かったことを整理・分析する。(2) ④グループごとに発表し、全体で共有する。(1)	【国語】 問題を解決するために話し合おう ★意図を明確にしながら計画的に話し合っ、身の回りにある問題の解決方法を見つけることができる。	ナス農家 ピーマン農家 米農家 青年農業士 芸西村役場 保護者 給食調理員 かつば市 サンシャイン
10	④稲刈りの体験をする。(2) ①芸西産の野菜や米を使って調理をする計画を立てる。(1) ②③食材別にグループを作り、おいしい食べ方に関する情報を収集し、整理・分析する。(3) ④調理をする目的を確認し、自分たちで作りたい料理を決める。(1) ①②芸西産の食材の魅力が伝わるレシピを考える。(2) ②③調理に必要な物を準備する。(1)		
11	③④調理の目的や手順、分担等の計画について確認する。(1) ④芸西産の食材を使って調理をする。(3) ④お世話になった方を招待し、出来上がった料理を食べてもらい、アドバイスを受ける。(1) ③④いただいたアドバイスをもち、新たな課題を設定する。(2)	【国語】 和の文化を発信しよう ★資料を効果的に活用しながら、和の文化のポスターを作ることができる。	
12			
	未来に向けて発信しよう！～芸西村の宝物～ (22)		
1	①芸西産の食材の魅力を多くの人に知ってもらうために、学習発表会の場で発信するための計画を立てる。(1) ②昨年度の経験を振り返り発表の具体的な計画を練る。(1) ③④芸西村の宝物を未来に残すために自分たちが取り組んできたこと、地域の方や周りの方から得た協力などを振り返り、発表の格子づくりをする。(2) ③④発表内容に整合性を持たせるために、互いの発表を聞き合い、原稿を照らし合わせて表現方法の統一を図る。(2) ④学習発表会で発表する。(1)	【国語】 資料を見て考えたことを話そう ★「食品ロス」に関する資料を関係づけながら、自分の考えを話すことができる。	
2	④①発表を振り返り、美味しさの魅力を伝えるために最後に自分たちができることを考える。(2) ②「幸せいっぱい芸西食堂」の開催に向けて、具体的な計画を立てる。(3) ②③前回の調理活動で頂いたアドバイスを踏まえて、味付けの工夫をしたり、新たなレシピを考えたりする。(3) ②③イベントがよりよいものになるように準備する。(3) ④「幸せいっぱい芸西食堂」を開く。(2)		ナス農家 ピーマン農家 米農家 芸西村役場 保護者 地域の方
3	③④イベントを通して、芸西産の食材の魅力が伝わったか、どのような力が身に付いたのか振り返る。(1) ④1年間の学習を通して、どのような力が身に付いたのか振り返る。(1)		

総合的な学習の時間 第6学年A組 年間指導計画

	探究のプロセス①②③④+学習活動 (70) 時数 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	各教科等との関連 【教科等】単元名★能力	外部との連携 (人・もの・こと)
	単元名 芸西村の宝（人）を守ろう（70）		
4	芸西村の防災について知ろう（20） ①昨年度を振り返り、芸西村の宝（人）を守るために自分たちにできることを考える。（1） ①、②仮に地震が起きた後の被害について考え、自分たちにできることを考える。（2）		
5	③、④国語科の「いざという時のために」の学習では、防災についての提案書を作成する。（4） ③、④修学旅行での防災の学びについてまとめる。（1）	【国語】 いざという時のために ★自分たちの関心から課題を決め、解決方法や未来に残したいもの、魅力を発信するための方法を具体的に順序だてて考えることができる。	芸西村総務課 防災対策担当 保護者 地震被災者の方
6	①ハザードマップ上では、全ての状況を考えることが難しいことに気づき、防災担当の方と芸西村の全体の様子を調べに行く。【憩が丘方面・和食方面】（4） ②様々な場所での危険箇所や避難場所について知り、防災倉庫に置かれている物から、自助・共助・公助について学ぶ。（2） ①被災者の方からの話を聞き、災害に対する実際の被害の大きさを知り、避難所での生活を知る。（1）	【国語】 インターネットの投稿を読み比べよう ★収集した情報から共通点や相違点を見出すことで、各々の関係性や工夫している点を見つけることができる。	芸西村土木環境課の方
7	②被災者の方の話から、【自助】（我が家の備え）防災意識について調べ、意識の違いを調査する。（防災グッズ・防災バック・備蓄品等）（2） ②災害後の暮らしについて、役場の方から能登半島地震について【公助】の話を聞く。（1） ③、④防災、災害時の避難、災害後の暮らしについて学習してきたことをまとめ、学期の計画を立てる。児童・保護者に意識調査をとる。（2）		
9	芸西村の人たちを守るためにできること（30） ①災害前の備えと、災害後の被害や行動について考える。（1） ②災害前の対策について地域の状況を知る。（1） ②地震についての説明や体験の仕方について知る。（2） ②避難所運営ゲーム（HUG）の体験を行い、様々な人への配慮の必要性があることに気づく。（2）		芸西村総務課防災担当 地域の方々 保護者
10	②身近なもので防災グッズを作成できることを知り実際に体験してみる。（2） ②災害が起きた後の行動や暮らしについてグループでまとめる。（7） ①今まで学んできたことを使って、自分たちができる活動について考える。（1）	【国語】 「永遠のごみ」プラスチック ★複数の情報を関係づけ、適切な思考ツールを選んで情報を整理し、情報と情報がどのような関係にあるかを見出すことができる。 【算数】 データの調べ方 ★様々なデータから目的に応じた分類をしたり、適切な手法を選択したりすることができる。	フタガミグループ 防災士 日本赤十字社高知県支部 タケナカ段ボール 自主防災組織
11	②発信する相手や目的、場所も考えたうえで、内容を決めていく。（1） ②、③各グループに分かれて、防災イベント実施までの計画を立てる。（2） 開催までの日程、準備物、お知らせ日など、活動の内容を細分化して計画を立てる。 ③、④各グループで防災イベントを開催するまでの準備をしていく。（6）		
12	③、④発表の練習をし、グループ同士でアドバイスをする。（2） ④アドバイスをもとに修正、イベントの準備をする。（3）		
1	芸西村防災イベントを開催しよう（20） ④教職員の先生方や保護者・中学校の先生方・5年生を招いて、プレ防災イベントを開催する。（2） ①発表した内容を芸西村の防災担当の方や先生方に見ていただき、アドバイスをもらう。（2） ②、③アドバイスをしてもらったことをもとに修正していき、改善をしていく。（6）	【国語】 発信しよう、私たちのSDGs ★防災学習を全校のみんなに伝えるために、相手や目的に応じた効果的な情報を発信することができる。 【社会】 【日本とつながりの深い国々】 ★日本と外国とのつながりを各グループで交流することで、聞き手により分かりやすい表現を考えることができる。	芸西村役場 総務課防災担当 地域協働本部の方々
2	③、④「僕たち・私たちが守る芸西村」イベントの会場準備・事前準備をする。（3） 村役場の防災担当の方と連携をしていく。 ④「僕たち・私たちが守る芸西村」イベントを芸西村全体に向けて開催する。（3） 防災イベント会場を片付ける。（1）		
3	④防災イベントの振り返りを行う。（3） 1年間を通しての学習を通して、 ・自分についた力 ・友達と協同してできたこと ・外部の方や保護者の方と数多く関わって感じたこと ・学習を通して感じた芸西村のよさの4点で振り返る。		

総合的な学習の時間 第6学年B組 年間指導計画

	探究のプロセス①②③④+学習活動 (70) 時数 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	各教科等との関連 【教科等】単元名★能力	外部との連携 (人・もの・こと)
	単元名 芸西村の宝（人）を守ろう（70）		
4	芸西村の防災について知ろう（20） ①昨年度を振り返り、芸西村の宝（人）を守るために自分たちにできることを考える。（1） ①、②仮に地震が起きた後の被害について考え、自分たちにできることを考える。（2）		
5	③、④国語科の「いざという時のために」の学習では、防災についての提案書を作成する。（4） ③、④修学旅行での防災の学びについてまとめる。（1）	【国語】 いざという時のために ★自分たちの関心から課題を決め、解決方法や未来に残したいもの、魅力を発信するための方法を具体的に順序だてて考えることができる。	芸西村総務課 防災対策担当 保護者 地震被災者の方
6	①ハザードマップ上では、全ての状況を考えることが難しいことに気づき、防災担当の方と芸西村の全体の様子を調べに行く。【憩が丘方面・和食方面】（4） ②様々な場所での危険箇所や避難場所について知り、防災倉庫に置かれている物から、自助・共助・公助について学ぶ。（2） ①被災者の方からの話を聞き、災害に対する実際の被害の大きさを知り、避難所での生活を知る。（1）	【国語】 インターネットの投稿を読み比べよう ★収集した情報から共通点や相違点を見出すことで、各々の関係性や工夫している点を見つけることができる。	芸西村土木環境課の方
7	②被災者の方の話から、【自助】（我が家の備え）防災意識について調べ、意識の違いを調査する。（防災グッズ・防災バック・備蓄品等）（2） ②災害後の暮らしについて、役場の方から能登半島地震について【公助】の話を聞く。（1） ③、④防災、災害時の避難、災害後の暮らしについて学習してきたことをまとめ、学期の計画を立てる。児童・保護者に意識調査をとる。（2）		
9	芸西村の人たちを守るためにできること（30） ①災害前の備えと、災害後の被害や行動について考える。（1） ②災害前の対策について地域の状況を知る。（1） ②地震についての説明や体験の仕方について知る。（2） ②避難所運営ゲーム（HUG）の体験を行い、様々な人への配慮の必要性があることに気づく。（2）		芸西村総務課防災担当 地域の方々 保護者
10	②身近なもので防災グッズを作成できることを知り実際に体験してみる。（2） ③災害が起きた後の行動や暮らしについてグループでまとめる。（7） ①今まで学んできたことを使って、自分たちができる活動について考える。（1）	【国語】 「永遠のごみ」プラスチック ★複数の情報を関係づけ、適切な思考ツールを選んで情報を整理し、情報と情報がどのような関係にあるかを見出すことができる。 【算数】 データの調べ方 ★様々なデータから目的に応じた分類をしたり、適切な手法を選択したりすることができる。	フタガミグループ 防災士 日本赤十字社高知県支部 タケナカ段ボール 自主防災組織
11	②発信する相手や目的、場所も考えたうえで、内容を決めていく。（1） ②、③各グループに分かれて、防災イベント実施までの計画を立てる。（2） 開催までの日程、準備物、お知らせ日など、活動の内容を細分化して計画を立てる。 ③、④各グループで防災イベントを開催するまでの準備をしていく。（6）		
12	③、④発表の練習をし、グループ同士でアドバイスをする。（2） ④アドバイスをもとに修正、イベントの準備をする。（3）		
1	芸西村防災イベントを開催しよう（20） ④教職員の先生方や保護者・中学校の先生方・5年生を招いて、プレ防災イベントを開催する。（2） ①発表した内容を芸西村の防災担当の方や先生方に見ていただき、アドバイスをもらう。（2） ②、③アドバイスをしてもらったことをもとに修正していき、改善をしていく。（6）	【国語】 発信しよう、私たちのSDGs ★防災学習を全校のみんなに伝えるために、相手や目的に応じた効果的な情報を発信することができる。 【社会】 【日本とつながりの深い国々】 ★日本と外国とのつながりを各グループで交流することで、聞き手により分かりやすい表現を考えることができる。	芸西村役場 総務課防災担当 地域協働本部の方々
2	③、④「僕たち・私たちが守る芸西村」イベントの会場準備・事前準備をする。（3） 村役場の防災担当の方と連携をしていく。 ④「僕たち・私たちが守る芸西村」イベントを芸西村全体に向けて開催する。（3） 防災イベント会場を片付ける。（1）		
3	④防災イベントの振り返りを行う。（3） 1年間を通しての学習を通して、 ・自分についた力 ・友達と協同してできたこと ・外部の方や保護者の方と数多く関わって感じたこと ・学習を通して感じた芸西村のよさの4点で振り返る。		

総合的な学習の時間 中学校1年生 年間指導計画

	探究のプロセス①②③④+学習活動 () 時数 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	各教科等との関連 【教科等】単元名★能力	外部との連携 (人・もの・こと)
	単元名 芸西村の産業をPRしよう (50)		・小松敏英さん (米作り、ピーマン)
4	「芸西村のよさを知り、よさを伝えるために情報を収集する。」 (1 2)		・地域の堀田さん、梅木さん
5	①芸西村のよさについて確認。(1) ②芸西村のよさを伝えるためのPRしたいことについて考える。(1) ③山の日の学習にて芸西村の自然と人との生活の関連について知る。(1) ④小松さんを招き、米作り事前学習(田植え)や芸西村の話をしてもらう。(1) ⑤どんな芸西村のよさを村外の人に伝えたいのかを考える。(1) ⑥インタビューのコツを高知新聞記者の方から教えてもらう(1)	[内] 【社会】 世界のさまざまな地域の調査内：【理科】「植物」 【国語】 話し方はどうかな 【技術】 栽培	・高知新聞記者の甲本さん ・ナス農家の吉良さん
6	⑦情報収集でより芸西村のよさを知るためにインタビュー計画を完成させる。(1) ⑧村外の人に芸西村の良さを知ってもらうために、インタビューをする。(2) ⑨インタビューの内容をもとに、各グループで整理・分析を行う。(2) ⑩芸西村のよさについて、整理・分析したものを発表する。(1)		・ブルースター農家の岡村さん ・芸西村役場企画振興課の池田さん
7			
9	「芸西村のよさをPRするためのパンフレットを作ろう」 (2 2)		・小松敏英さん (ピーマン)
10	①発表をもとに村外の人にどんなことを伝えたいか考える。(1) ②村外の人へのPR方法を考える。(1) ナス…おいしいナスを食べてもらいたい 自然…芸西村のパンフレットを配りたい ピーマン…今まで調べてきたことを動画やネットで伝えたい	【数学】 方程式、データの整理と分析 【家庭】 日本食の調理と地域の食文化	・ナス農家の吉良さん ・ブルースター農家の岡村さん
11	③作る目的にあったパンフレットの作成のポイントを企画振興課の池田さんに教えてもらう。(1) ④パンフレット完成までの計画を作成する。(1) ⑤⑥パンフレットについて情報収集し、パンフレットを作成する。(1 2) ナス…レシピや作り方や動画作成の情報収集 自然…パンフレット掲載内容、配布の仕方、自然についての情報収集、企画書作成 ピーマン…動画作成、ピーマン好きを増やすための情報収集 ブルースター…パンフレット掲載内容	【技術】 情報リテラシー	・芸西村役場企画振興課の池田さん
12	⑦⑧目的にあったPR方法はなにか、再度検討を行う(目的意識の再確認と意思疎通)(1) ⑨仮完成した内容(チラシ)を共有し、池田さんからの視点をもとにアドバイスを申しあう。(1) ⑩チラシ配布の準備をする(2) 印刷係、事前アポとり、ポップ作り、フォームアンケートの作成 各事業所にチラシを配布しに行く(2) サンシャイン芸西、かつば市、響き屋、藤、とさのさとに設置		・かつば市 ・響きや ・サンシャイン芸西
1	「パンフレットを使い、芸西村の魅力を伝えよう」 (1 6)		・小松敏英さん (ピーマン)
2	①各事業所へチラシを回収に行き、チラシの感想を聞く(2) サンシャイン芸西、かつば市、響き屋、藤 ②③フォームアンケートの結果をもとに、課題と改善策をクラス全体で考える。(課題を洗い出す)(1) ④クラスで出した課題に対する改善案や理由、見通しを個人で考える(1) ⑤個人で考えた課題に対する改善案や理由、見通し案をもとに、グループで取り組み計画をする(2) ⑥⑦チラシ内容の修正(6) ⑧完成したものを全体共有する。(1)	【技術】 製作のための技能	・ナス農家の吉良さん ・ブルースター農家の岡村さん ・芸西村役場企画振興課の池田さん ・かつば市 ・響きや ・サンシャイン芸西 ・芸西小学校
3	①より多くの人に芸西村のよさを知ってもらうためにどうしたら良いか考える。(2) 修学旅行先(アンテナショップとさとさ)でどのような活動をするか考える。 ②1年間の活動を振り返り、これからにつなげる。(1)		

総合的な学習の時間 中学校2年生 年間指導計画

	探究のプロセス①②③④+学習活動 () 時数 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	各教科等との関連 【教科等】単元名★能力	外部との連携 (人・もの・こと)
	単元名 勤労 (70)		
4	安全安心なものをつくるためのプロフェッショナルについて知ろう (20)		
5	①芸西村のホームページにある、「安心安全な芸西村の野菜」について安心安全とはどういうことか考える。(2) ①生産者、加工者、消費者で分けて3つの立場から考え、それぞれの質問事項を考える。(1) ②松本さんに来ていただき、安心安全とはどういうことか、消費者側の視点の話を聞く。(1) ②各事業所に分かれ、以前考えた質問事項を参考にして質問内容を決める。(1) ②小学校・中学校の保護者や教職員に協力をいただき、アンケートをとったり、生産者、作り手側からの工夫や思いを聞きに行ったりして、情報収集を行う。(4) ③消費者視点、作り手側からの思いや願いが一致している部分を切り出し、それらに向けての工夫や努力を見出す。消費者側の笑顔や思いを大切にしたいという作り手側の思いが大切なことに気づかせていく。それらが、仕事のやりがいにつながっていることに気づかせる。(5) ③五嶋さんに来ていただき、安心安全とはどういうことか、生産者側の視点の話を聞く。(1) ④消費者視点、作り手側からの相違点や共通点を見いだす(思いや願い、工夫や努力、仕事のやりがいへのつながり)。(1) ②今まで関わってきた人方から、働く人々のプロフェッショナル【願いや思い、やりがい】を感じ、働くことの根底に迫っていく必要性を感じさせる。(1) ④ここまで学習したことをタブレットでまとめ、学級内で交流する。(3)	【国語】 郷土のよさを伝えよう。 【特活】 修学旅行に向けて 【理科】 物質の成り立ち 【社会】 中国・四国	◇芸西村で働く人 ・保護者の方 ・サンシャイン ・教員 ・茂井さん ・農家さん ・藤戸さん ・JA ・調理員さん ・藤 ◇松本さん ◇五嶋さん
9	様々なプロフェッショナルに関わり、働くことへの意味やそれぞれの願いに気づこう (35)		
10	④夏休みの宿題として出しておいた保護者の方からの働くことについてのワークシートを共有する。(3) ②地域以外にも範囲を広げ、他にもどのような職業があるのか調べる。(1) ③調べた職業の中から自分たちでインタビューしてみたい人を決める。(4) ③取材の交渉を自分たちで行う。(4) ②インタビューの計画を立てる。(どんな人に、どんな時間に、どのような方法で、どんなことを) (4) ②中学校3年生からも話を聞いたり、資料を見せてもらったりして、比べる材料にしていく。(2) ②馬路村へ出向き、「ごっくん馬路村」を作った歴史を知り、どう貢献しているか情報収集を行う。(4) ③今まで集めた情報の中から働くことの相違点や共通点・関連性を見出していく。(3) ④相違点や共通点をまとめ、グループごとに発表する。(2) ④各グループの発表を聞き、改善点を見つけ、より良い資料へと変更する。(2) ④仕事にかかわってきた人を招いて、グループでまとめた発表を聞いてもらう。(6)	【国語】 テーマを決めて調査して自分の考えをまとめる。 【英語】 My future Job 【社会】 中国・四国	◇芸西村で働く人 ・保護者の方 ・サンシャイン ・教員 ・茂井さん ・農家さん ・藤戸さん ・JA ・調理員さん ・藤 ◇松本さん ◇五嶋さん
11			
12			
	働く人のプロフェッショナル～自分もプロフェッショナルを目指して (15)		
1	①調べたことを検証するためには、働くということを実際に体験してみる必要性に気づく。(2) ②職場体験をする上で必要な情報を調べたり、保護者や教員に聞いたりして集めていく。(3) ②高知県の職場で、社員研修などを担当している方に聞いてみる。(2) ③今までの働くことに関しての学習を生かして職場体験スケジュールを作成していく。(4)	【国語】 いきいきと描き出そう	◇芸西村人材バンク ◇芸西村で働く人 ・大井さん(味噌) ・かっぱ市 ・JA芸西支所 ・芸西郵便局 ・響屋 ・正蔵ラーメン ・天文台 ・芸西小学校 ・芸西幼稚園 ・仙頭酒造場
2	③体験を行う前の質問項目を設定する。(2) ④立てた計画を先生方に発表して聞いてもらい、修正をかけながら、3年生に向けての職場体験へとつなげていく。(2)		
3			

総合的な学習の時間 中学校3年生 年間指導計画

	探究のプロセス①②③④＋学習活動 () 時数 【探究のプロセス】①課題の設定②情報の収集③整理・分析④まとめ・表現	各教科等との関連 【教科等】単元名★能力	外部との連携 (人・もの・こと)
単元名 地域のまちづくりや活性化に取り組む人々の創意工夫と働く事の意味や願い（70）			
4	働く上で大切なことを知ろう（38） ①2年生で学習した内容を確認し、職場体験学習の計画を立てる。（2） ①②職場体験学習の目的や日程を確認する。（1） ②電話のかけ方・話し方、職場への行き方を確認する。（1） ①職場体験学習を通じた個人の研究テーマを設定する。（2） ①働く前の自分の職場体験先のイメージを想像する。（1）	【国語】 評価をしながら聞く 編集して伝えよう	今までの総合的な学習の時間の取組
5	②実際に働いてみて、感覚的な情報の収集をする。（10） ②職場の方にインタビューをし、研究テーマについての情報を収集する。（9） ③個人の研究テーマを全体で共有する。（1） ③探究のテーマをもとにして、それぞれの職場について情報を整理・分析する。（2）	【社会】 私たちと現代社会	他学年の総合的な学習の時間の取組
6	③職場体験学習で収集し、整理した内容をもとに、スライド資料を作成する。（5） ④学級で発表し、各々の研究内容を共有する。（2） ④職場体験先でお世話になった人や下級生に向けて成果を発表する。（2）		職場体験先の各事業所
7	①小単元1のまとめから誰かの役に立つこと、誰かのために貢献していることだということに気づく。（2） ①地域貢献をテーマに、自分たちが育ってきた小学校や保育園の子供達のためにできることを考える。（2）		
9	地域に貢献しよう（32） ①読み聞かせの目的や日程を確認する。（1） ②コッコ・サンを講師に招へいして絵本の読み聞かせ講習を行う。（1） ②幼児とのふれあいのマナーを確認する。（1）	【国語】 相手や目的に応じて説明する	芸西保育所
10	①村内の保育所、幼稚園に分かれてグループを作る。（2） ②③村内の図書館を利用し、年齢に応じた絵本の配架場所を紹介してもらい、各グループ1～2冊程度絵本を選ぶ。（2）	【技術・家庭】 家族・家庭と地域	芸西小学校
11	①自分の課題や目的を明らかにする。（2） ①活動の内容をワークシートにまとめて具体的な実習計画を立てる。（3） ②③これまでに学んできた注意点などをもとに読み聞かせの練習をグループで行い、よりよい読み聞かせになるように意見交換する（4） ②③読み聞かせ本番（3）	【社会】 くらしを支える地方自治 財政と国民の福祉	コッコ・サン 図書館
12	③実習後に気付いたことや感想をまとめ、発表する。（5） ④訪問先にお礼状を書く。（3）		
1	自分たちの活動をまとめ、自己の生き方を考えよう（10） ③自分たちが村に貢献出来た分を客観的に見ていく。（3） ④自分たちが行ったことをもとに、地域との関連性・自分自身に付いた力・地域への貢献について文章を整理して書き、クラス内で交流する。（7）	【国語】 何のために「働く」のか	
2			
3			